

2月16日(木)～3月15日(水)の期間中、地区別に各会場で行います

市・県民税の申告を お忘れなく！

申告しなければならない方

- ① 所得の有無に関係なく、平成29年1月1日現在、市内に住所のある方
- ② 市外に居住する方で、市内に事業所、事務所または家屋敷を有する方

申告する必要がない方

- ① 給与所得者で、給与支払者（勤務先）から給与支払報告書が提出されている方
 - ② 公的年金受給者（年金支払者から、市役所へ年金支払報告書が届きます。）
 - ③ 親族の被扶養者になっている方で所得28万円以下の方（16歳以上の国民健康保険加入の方が保険税の軽減を受ける場合は、申告が必要です。）
 - ④ 税務署に所得税の確定申告をする方
- ※①・②については、給与・年金以外に所得のある方は申告が必要です。

申告の対象となる所得

平成28年中（平成28年1月1日～12月31日）の所得

申告の際に持参していただくもの お出かけ前にもう一度チェック☑を！

1	<input type="checkbox"/> 印鑑（朱肉を使用するもの）																															
2	<input type="checkbox"/> 本人確認書類（番号確認および身元確認書類） ※次ページ参照																															
3	<input type="checkbox"/> 案内通知（送られた方のみ）																															
4	<input type="checkbox"/> 所得計算に必要な資料																															
	<table border="1"> <tr> <td>①営業所得のある方</td> <td>売上、仕入等の帳簿・決算書・領収書等 ※収支内訳・合計額を算出してご持参ください。</td> </tr> <tr> <td>②給与収入・年金収入のある方</td> <td>源泉徴収票</td> </tr> <tr> <td>③不動産所得のある方</td> <td>平成28年度固定資産税 課税明細書（該当箇所）</td> </tr> </table>	①営業所得のある方	売上、仕入等の帳簿・決算書・領収書等 ※収支内訳・合計額を算出してご持参ください。	②給与収入・年金収入のある方	源泉徴収票	③不動産所得のある方	平成28年度固定資産税 課税明細書（該当箇所）																									
①営業所得のある方	売上、仕入等の帳簿・決算書・領収書等 ※収支内訳・合計額を算出してご持参ください。																															
②給与収入・年金収入のある方	源泉徴収票																															
③不動産所得のある方	平成28年度固定資産税 課税明細書（該当箇所）																															
5	<input type="checkbox"/> 控除計算に必要な資料																															
	<table border="1"> <tr> <td>①医療費控除のある方</td> <td> <p>支払った医療費の領収書等 ※高額療養費など、医療費を補てんする保険金等を受けた場合は、その金額が分かるものも必要となります。 ※支払額の合計を算出してご持参ください。</p> </td> </tr> <tr> <td>②社会保険料控除のある方</td> <td> <p>領収書（国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料等） ※国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料は、納付方法により控除対象者は下表のとおりとなります。</p> <p>●社会保険料控除対象者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>社会保険料の種類</th> <th>納付方法</th> <th>控除が受けられる方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険税</td> <td>年金からの天引き</td> <td>年金受給者</td> </tr> <tr> <td>介護保険料</td> <td>口座振替</td> <td>口座名義人</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険料</td> <td>現金納付</td> <td>保険税等を支払った方</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国民年金保険料</td> <td>口座振替</td> <td rowspan="2">口座名義人</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード納付</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現金納付</td> <td>保険料を支払った方</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>③一般生命保険料・介護医療保険料・個人年金保険料・地震保険料控除のある方</td> <td> <p>領収書または支払証明書等 ※平成18年末までに締結した長期損害保険料（保険期間が10年以上で満期返戻金のあるもの）については、従前の損害保険料控除が適用されます。</p> </td> </tr> <tr> <td>④配偶者（特別）控除、扶養控除のある方</td> <td>配偶者、扶養親族のマイナンバー（個人番号）の記載が必要となるため確認してきてください。</td> </tr> <tr> <td>⑤障害者控除のある方</td> <td>障害者手帳または福祉事務所長の証明書</td> </tr> <tr> <td>⑥寄附金控除のある方</td> <td> <p>寄附先が発行する領収書等 ⑥ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請した方が申告する場合は、寄附金控除の申告が必要です。</p> </td> </tr> </table> <p>※控除の対象となるのは、平成28年中に支払ったものです。</p>	①医療費控除のある方	<p>支払った医療費の領収書等 ※高額療養費など、医療費を補てんする保険金等を受けた場合は、その金額が分かるものも必要となります。 ※支払額の合計を算出してご持参ください。</p>	②社会保険料控除のある方	<p>領収書（国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料等） ※国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料は、納付方法により控除対象者は下表のとおりとなります。</p> <p>●社会保険料控除対象者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>社会保険料の種類</th> <th>納付方法</th> <th>控除が受けられる方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険税</td> <td>年金からの天引き</td> <td>年金受給者</td> </tr> <tr> <td>介護保険料</td> <td>口座振替</td> <td>口座名義人</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険料</td> <td>現金納付</td> <td>保険税等を支払った方</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国民年金保険料</td> <td>口座振替</td> <td rowspan="2">口座名義人</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード納付</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現金納付</td> <td>保険料を支払った方</td> </tr> </tbody> </table>	社会保険料の種類	納付方法	控除が受けられる方	国民健康保険税	年金からの天引き	年金受給者	介護保険料	口座振替	口座名義人	後期高齢者医療保険料	現金納付	保険税等を支払った方	国民年金保険料	口座振替	口座名義人	クレジットカード納付		現金納付	保険料を支払った方	③一般生命保険料・介護医療保険料・個人年金保険料・地震保険料控除のある方	<p>領収書または支払証明書等 ※平成18年末までに締結した長期損害保険料（保険期間が10年以上で満期返戻金のあるもの）については、従前の損害保険料控除が適用されます。</p>	④配偶者（特別）控除、扶養控除のある方	配偶者、扶養親族のマイナンバー（個人番号）の記載が必要となるため確認してきてください。	⑤障害者控除のある方	障害者手帳または福祉事務所長の証明書	⑥寄附金控除のある方	<p>寄附先が発行する領収書等 ⑥ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請した方が申告する場合は、寄附金控除の申告が必要です。</p>
①医療費控除のある方	<p>支払った医療費の領収書等 ※高額療養費など、医療費を補てんする保険金等を受けた場合は、その金額が分かるものも必要となります。 ※支払額の合計を算出してご持参ください。</p>																															
②社会保険料控除のある方	<p>領収書（国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料等） ※国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料は、納付方法により控除対象者は下表のとおりとなります。</p> <p>●社会保険料控除対象者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>社会保険料の種類</th> <th>納付方法</th> <th>控除が受けられる方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険税</td> <td>年金からの天引き</td> <td>年金受給者</td> </tr> <tr> <td>介護保険料</td> <td>口座振替</td> <td>口座名義人</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療保険料</td> <td>現金納付</td> <td>保険税等を支払った方</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国民年金保険料</td> <td>口座振替</td> <td rowspan="2">口座名義人</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード納付</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現金納付</td> <td>保険料を支払った方</td> </tr> </tbody> </table>	社会保険料の種類	納付方法	控除が受けられる方	国民健康保険税	年金からの天引き	年金受給者	介護保険料	口座振替	口座名義人	後期高齢者医療保険料	現金納付	保険税等を支払った方	国民年金保険料	口座振替	口座名義人	クレジットカード納付		現金納付	保険料を支払った方												
社会保険料の種類	納付方法	控除が受けられる方																														
国民健康保険税	年金からの天引き	年金受給者																														
介護保険料	口座振替	口座名義人																														
後期高齢者医療保険料	現金納付	保険税等を支払った方																														
国民年金保険料	口座振替	口座名義人																														
	クレジットカード納付																															
	現金納付	保険料を支払った方																														
③一般生命保険料・介護医療保険料・個人年金保険料・地震保険料控除のある方	<p>領収書または支払証明書等 ※平成18年末までに締結した長期損害保険料（保険期間が10年以上で満期返戻金のあるもの）については、従前の損害保険料控除が適用されます。</p>																															
④配偶者（特別）控除、扶養控除のある方	配偶者、扶養親族のマイナンバー（個人番号）の記載が必要となるため確認してきてください。																															
⑤障害者控除のある方	障害者手帳または福祉事務所長の証明書																															
⑥寄附金控除のある方	<p>寄附先が発行する領収書等 ⑥ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請した方が申告する場合は、寄附金控除の申告が必要です。</p>																															

地区別の申告日程および日曜日の申告受付については、市報1月号6ページをご覧ください。締め切り日近くになると大変混み合いますので、指定日以外に申告される方は、お早めに申告してください。なお、今回の申告書には、「マイナンバー（個人番号）」の記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。（詳しくは、次ページを参照ください。）

問 市民税課市民税担当 ☎22-2209

吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課税務担当

吉田 ☎77-1113 大滝 ☎55-1010 荒川 ☎54-2111